

「大狭間湿地についてもっと知ろう」

大狭間湿地は豊明市の指定天然記念物として一般公開を年5日間実施していますが、本講座においては、6月中旬にみられるハッチョウトンボ、7月中旬にはサギソウやコバノトンボソウ、9月下旬にはスイランなど、一般公開時にはなかなか見ることができない希少な動植物を観察してもらいます。また、豊明二村山自然観察会が行っている活動の一端を体験してもらうことで、かけがえのない自然を次世代に残す大切さを痛感していただきたいと思います。自然観察会と一緒に大狭間湿地の保全活動に参加してみませんか。

とき: 令和7年6月28日(土)10:00～12:00

- ・モウセンゴケ、ハッチョウトンボ等を観察後、希少動植物保護のためヌマガヤやヨシなどの除草体験

7月12日(土)10:00～12:00

- ・サギソウ、ミカヅキグサ、コバノトンボソウ、ハッチョウトンボ等を観察後、木道整備、除草、誘導路整備などの環境整備を体験

9月27日(土)10:00～12:00

- ・シラタマホシクサやスイランを観察し、環境整備や除草を行う

※(雨天中止。1日のみの参加可能。)

ところ: 大狭間湿地

対 象: 小学5年生以上

講 師: 豊明二村山自然観察会

受講料: 無料

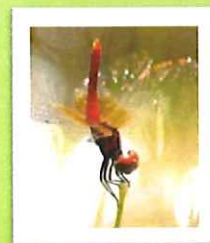
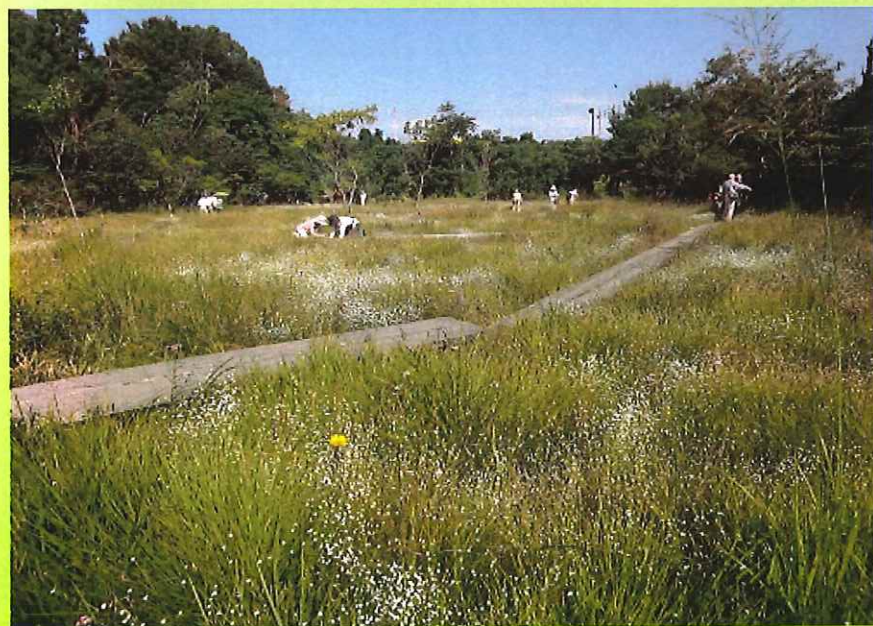
持ち物: 筆記用具、長靴、手袋(防水用が最適)

湿地での自然観察を行うため、適した服装で来場ください。

定 員: 10名程度(先着順)

申込方法: 6月6日(金)から6月20日(金)までに生涯学習課まで電話にて先着順。

(TEL 0562-92-8317)



ハッチョウトンボ♂



シラタマホシクサ
(9月中旬撮影)



スイラン
(10月中旬撮影)